斜視、弱視のスクリーニングのお知らせ

斜視や弱視は早期発見早期治療が必要です。
そのためには乳幼児のうちに見つける必要があります。遅くても５歳、できれば３歳までに治療**するとあまり強い異常は残らないようです。**
しかし、見た目だけではわかりにくく、幼いうちに
眼科を受診することは少ない様です。

当院では**生後６か月～３才**のうちに早期発見のできる器械を導入しました。

まったく痛みのない検査です。保険は利き来ませんが、**無料**サービスで行っています。
一度は行っておきたい検査です。健診の一部として受診をお勧めします。